

公立小中学校の木質化事例

学校名	小鹿野町立小鹿野小学校	
木質化の実施方法	【体育館】平成26年度公立学校施設整備費国庫負担金 平成26年度森林整備加速化林業再生事業 【プール】平成26年度学校施設環境改善交付金	
所在地	〒368-0105 秩父郡小鹿野町小鹿野2678	
児童生徒数	385名（平成27年5月1日時点）	
施設 の 概 要	建物区分	屋内運動場／プール付属棟
	規模（構造・階数・延床面積）	体育館 RC造 地上2階建て 1216㎡ プール RC造一部木造 地上1階建て 209㎡
	施設の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空間や構造の計画、木材調達の工夫・留意点 体育館の構造は、1階から2階を鉄筋コンクリート造、屋根を支える小屋組を木造として大空間を造っている。 ・ 使用している木材の概要（使用樹種や部材） 体育館1階アリーナの床材を国産かば集成材、壁を埼玉県産杉無垢材、鋼製建具の内側をタモ材の格子を設置している。2階用具置き場も床材を国産かば集成材、壁を埼玉県産杉無垢板張りとしている。 ・ 活用した財源や支援制度 公立学校施設整備国庫負担金（新增築） 学校施設環境改善交付金（学校水泳プール） 森林整備加速化林業再生事業（木材公共施設等整備） 地方債 ・ 設置者や利用者の声 多くの窓が設置されているので、十分な採光が取り入れられます。天井が高いのでゆったりとした感じがします。2Fの用具置き場や器具庫も非常に使いやすい造りになっています。 ・ この施設のここをアピール 体育館のアピールポイントについては、大断面集成材を使用した小屋梁部分です。また体育館アリーナに入った瞬間多くの木材に囲まれ、やわらかな雰囲気になります。南側にはプールを新築し、水面が反射し体育館アリーナに映る影は幻想的な光景でもあります。
工事 の 概 要	設計・工事期間	【基本・実施設計】 体育館 平成25年4月30日～平成26年5月30日 【工事期間】 平成26年7月24日～平成27年6月12日
	工事費	工事費（建築・電気・機械） 582,120（千円）
	木材使用量	体育館 118㎡ プール 18㎡

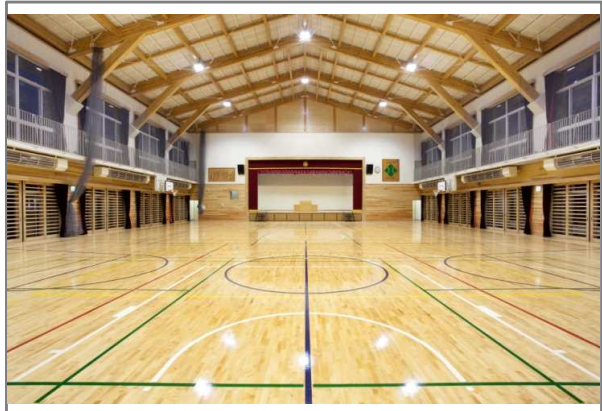
施設の概要（写真）



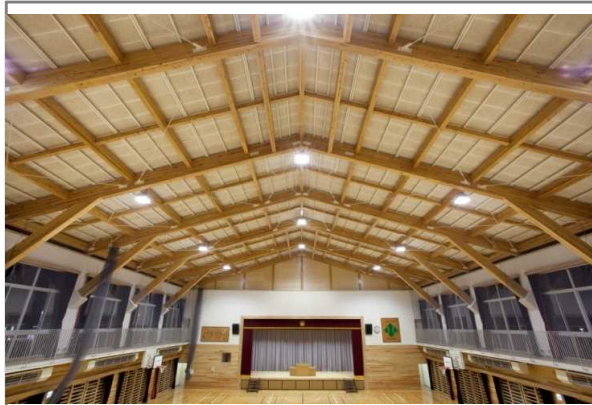
写真① 体育館・プール外観（西側）
新築工事により平成27年6月に竣工
南側にプールを設置、体育館南側に窓を設置することで、十分な採光を取り入れられる。



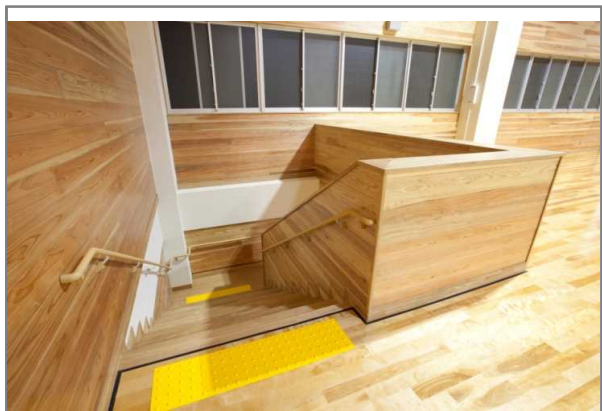
写真② 体育館外観（北側）
新築工事により平成27年6月に竣工
外壁にも木を使用しやわらかなイメージを感じる。



写真③ 体育館内部 1
1階床仕上げ材：国産かば集成材
1階壁仕上げ材：埼玉県産杉無垢板張り



写真④ 体育館内部 2
小屋梁の構造材：埼玉県産杉大断面集成材



写真⑤ 体育館内部 3
2階床仕上げ材：国産かば集成材
壁仕上げ材：埼玉県産杉無垢材張り



写真⑥ プール内部
小屋梁構造材：埼玉県産杉無垢材
野地板：埼玉県産杉無垢材板張り
下足入れ：埼玉県産杉無垢修正材